

では早速始めさせていただきます。
まずは自己紹介をお願いできますか。



はい。丸々大学文学部4年の三角伐美と申します。
本日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございます。
私は現代文学ゼミに所属し、戦後女性文学を専攻してまいりました。

貴社を志望した理由は、御社の
『人を大切に作る商品づくり』という
理念に深く共感したからです。

ありがとうございます。非常に丁寧な自己紹介でした。
では早速ですが面接の最初に下着の確認をさせていただきます。
股を開いて、パンティをこちらに見せてください。

へう!!
何を言ってるんですか!?



はい、これをご覧ください。
当社では新卒採用の初期選考として
下着・性器の状態を確認するのが
標準的な手順となっております。

……はい、失礼いたしました。



白色のシンプルなフルバックですね。
柄もなく、清潔感があります。
今日は大事な面接だから派手なものは避けた
という判断でしようか？

はい、その通りです。
面接では清潔感と真面目さを第一にと考え、白の無地を選びました。



素晴らしい心がけです。
では次の質問です。これまでの男性経験人数を正直に教えてください。

はい、20人ほどです。

20名……まあまあスタンダードですね。
ってヤリマンじゃねーか！



パンティーをずらして、性器をこちらで確認させていたいただきます。

はい……失礼します。

ほう、非常に綺麗に手入れされていますね。毛の処理も丁寧で、衛生管理がしっかりできている。



ありがとうございます。
性行為の前には必ずデリケートゾーンの清潔を心がけています。
それは社会人としてのエチケットだと考えております。

立派な意識です。
では膈内の締まり具合と感度も確認させていただきますね。

くまの
おまへ

それでは感度を調べるため、指で内部を刺激します。
我慢せず、正直に感じたことを声に出してください。

はい、私の膣は男性を悦ばせるために
日頃から締め付けのトレーニングをしております。

くちゅ

ぬちゅ



すでにかなり濡れてきていますね。
指を2本入れて、Gスポットを重点的に刺激してみます。

あっ……んっ……!!
私、感度が人一倍高くて……
すぐに濡れてしまう体質なんです……。



ほお……軽くピストンしたただけでこんなに愛液が溢れてくる。
もう潮を吹きそうなほど感じているようですね？

は、はい……！
もう……我慢できないくらいで……
あつ、あつ！それ以上は……！



いぐつ……!!
いぐつぐつぐつぐつ!!

素晴らしい潮吹きです。量も勢いも優秀。
新卒としては非常に高い評価がつきます。



それではこのままの姿勢でいてください。
今度は当社の基準で最も重要な『膣内感触検査』を、ペニスで行います。

はい……私のマンコ面接を、どうぞよろしくお願いいたします。



挿入……おお、これは素晴らしい。
熱くて、肉壁がきつく絡みついて、
龟头全体を包み込むような締め付け……。

ありがとうございます……！
御社でこの膣をフルに使って、
貢献したいと思っています……っ。

ほっ

ほっ

ほっ

ほっ



いい心がけだ。
それでは最終確認として、このまま膣内に射精します。
中出しを許可しますので、しっかり受け止めてください。

はいっ……っ!! 中に出してください……!!
御社の精液を、私の中に……っ!!

ハズ

ハズ

ハズ

ハズ



くっ……出る……!

いぐううううう!!
熱いのが……奥にっぱい……!

おっぱい
おっぱい



ふう……今日はお越しいただきありがとうございます。ごさいました。膣内の感触、締めまり、感度、潮吹き量、中出し時の反応……すべてにおいて非常に優秀でした。よって、本日の選考は合格とさせていただきます。

は……はい……ありがとうございます……ごさいます……。

































